

【22_266思考系メルマガ】トレードが「苦痛」になる人の考え方

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

トレードを行う目的は、細分化すれば人それぞれによって多様なものですが
いずれにしても共通しているのは『稼ぐため』であることは変わりないと思います。

ですが、実際相場を相手に『継続的に稼ぐ』というのは非常に難しく
一時的に大きく利益を得ても、その利益を守り切れずに退場してしまう事も多い。

このような「大敗北」だけでなく、長い期間「勝ちきれない」状況が続くと、次第に芽生えてくるのは
「トレードが辛い(苦痛)」という状態です。

今回は、そうなってしまう原因を言語化するとともに、それらに対して僕らがどう対処していけば
いいか？

僕の考えを書いていこうと思います。

┌
└─┬─┐
■ トレードが「苦痛」になる原因とは？
└──────────┘

これも、細かい背景は人によって異なりますが
いろんな話を見聞きする中で、大きく共通項で括れる要素があります。

それは、「不安」です。

これまでに、「不安」がトレードのパフォーマンスを悪化させるという話は何度かしてきましたが
【242】【253】通目等参照

先日、それを考える断片情報(笑)をツイートしています。

▼当時のツイート▼

<https://twitter.com/fixrealtradelive/status/1572041121739706370?s=20&t=zO4uzwYUAKWV6VsmQjL0sg>

ここに挙げている様々な不安は、すべてトレードにおける『不確実性』によって引き起こされるものであり

トレーダーはこれを受け容れるために『確率論的思考(相場では何が起こるか分からない)』を前提として、自分の基準となる『型』を作ることが必要です。

これまで、この話は本当に何度も角度を変えながら一貫して、メルマガ・YouTubeライブなどで伝えてきたことですね。

SNSで跋扈している情報のほとんどは、この「不安」を「手法(こうすれば勝てますよ)」によって解決しようとしませんが

そもそも、相場の不確実性によって引き起こされる損切りを完全に回避する

言い換えれば「安心、安全なエントリー」を行う方法など、いくら探しても見つかるはずがないのです。

そんなものが本当にあるのだとしたら、相場における敗者はゼロになるはずですが(必勝の手法にただ従えばいいわけですから)

『売買による勝ち負けの結果』が値動きに反映されているのが相場の原理原則である以上

そんな事が起り得ないのも、すぐ理解できますね。

では、この先が見通せない「不安」に対して、トレーダーである僕らはどう対処すればよいのでしょうか？

それは、「手法」=自分のトレードを一貫させる基準 として利用したうえで、僕ら自身の考え方を『決める』ことにシフトしていくしかありません。

『決める』というのは、例えば

・各時間足の環境を踏まえて、今日のこの通貨では『ロングと決める』
⇒実際そうなるかは分からないが、あくまで自分はその方針である

・いま待ち伏せているこのライン(MA)で、M5足でパターンが出来たらエントリー
⇒実際そうなるかは分からないが、いつもその形になったらトレードしている

⇒これで10回、100回とトレードすれば統計的にプラスになることを確認しているから、この決定を信じる

と、こんな感じでしょうかね。

ここまで自分の『型』を信頼するには、母数に裏打ちされた膨大な検証と、何カ月にもわたるフォワードテスト(デモトレード)の結果。

これがあって初めて成立します。

ですから、「安心して勝たせてくれる手法」に寄りかかるのではなく

『自分の中で定めた基準』による決定に基づいたトレードを一貫して繰り返すことにより

トータルの収支をプラスにする、という考えを持てるようになれば

トレードによる「苦痛」はいつの間にか無くなっていることでしょう。

むしろ、いつも決めたことを繰り返すだけですから、最終的には1回1回の結果に対して一喜一憂することも無くなっていくはずです。

そこまでできるようになると、「今までこんなにトレードで苦しんでいたのはなんだったんだろう？」

という思いすら湧いてくるようになります(笑)

トレードを難しく苦痛なものにしているのが、何よりそれに取り組んでいる自分自身の考え方にあるという事を理解するところから始めてみてくださいね。